

# 防 除 情 報

長崎県病虫害防除所長

平成19年度病虫害発生予察 防除情報第15号

## きゅうり 褐斑病

キュウリ褐斑病の発生が多くなっています。今後の発生の増加が心配されますので、下記の点に留意して防除指導をお願いします。

### 記

#### 1. 発生状況

2月上旬の巡回調査(12筆)の結果、発病葉率は7.6%(平成19年)、発生圃場率50.0%(平成19年)と多い発生であった。

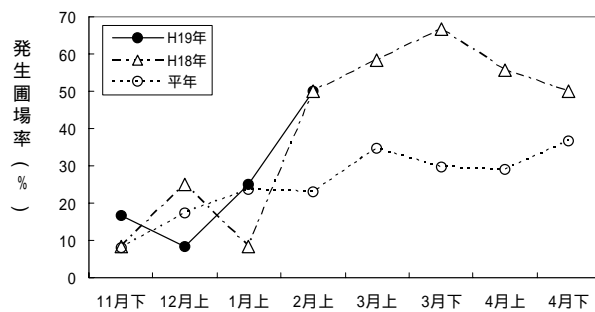


図1 きゅうり 褐斑病発生圃場率の推移

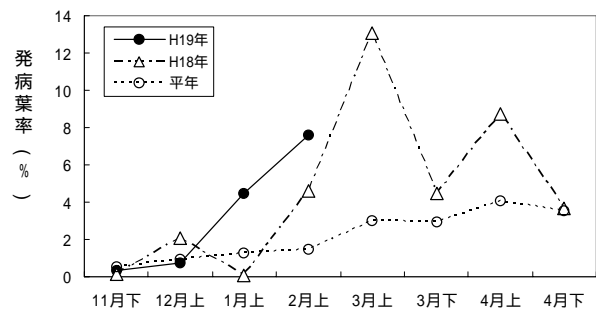


図2 きゅうり 褐斑病発病葉率の推移

#### 2. 防除対策

- (1) 病勢が進行すると薬剤による防除は困難であるため、早期発見・早期防除に努める。
- (2) 病斑は伝染源となるため、発病部や下位の老化葉は取り除きハウス外に持ち出して処分する。
- (3) 多湿条件では発生を助長するので、換気に注意し、できるだけ室温を30以下に下げる。
- (4) 窒素過多は発生を助長するので、適正な肥培管理に努める。